

# 新得町郷土研究会会則

(昭和56年11月制定)

(名 称)

第1条 本会は、新得町郷土研究会と称する。

(事務所)

第2条 この会の事務所を会長宅に置く。

(目 的)

第3条 本会は、新得町の歴史的資料の調査と、その資料蒐集と保存及び伝承のための事業を行うことを目的とする。

(会 員)

第4条 本会の趣旨に賛同し、入会するものを以って会員とする。

第5条 会員は、つぎの会費を納めるものとする。

年間 2,000円

第6条 会員の入会・脱退は自由とし、届出によって、効力を生じる。

(役員及び任期)

第7条 本会は、つぎの役員を置き、総会において選出し、任期は2年とし再任は妨げない。

1. 会 長 1名
2. 副 会 長 1名
3. 事 務 局 長 1名
4. 事 務 局 次 長 1名
5. 会 計 監 査 2名

(役員の仕事)

第8条 役員の仕事は、つぎのとおりとする。

1. 会 長 この会を代表する。
2. 副 会 長 会長を補佐する。
3. 事 務 局 長 会務を司る。
4. 事 務 局 次 長 会の会計を処理する。
5. 会 計 監 査 会計を監査する。

(顧問)

- 第9条 1. 本会に顧問を置く。  
2. 顧問は、役員会・総会の同意を得て会長が委嘱する。  
3. 顧問は、会長の諮問に応じ意見を具申する。

(会議)

第10条 会議は、総会・役員会・例会とする。

- 第11条 1. 総会は、毎年4月に行い、事業計画・決算・予算・会則変更に関することを審議・議決する。  
なお、会長が必要と認めたときは、臨時総会を開催することができる。  
2. 役員会は、総会に提出する議案・その他事業遂行上必要なことを審議する。  
3. 例会は、毎月行うことを原則とし、事業の推進について協議する。

(会計)

第12条 本会の運営費は、会費及び補助金・寄付金を以って充て、毎年4月1日にはじまり、翌年3月31日に終わる。

(付則)

- 第13条 この会則は、昭和56年11月30日より施行する。
1. 昭和63年4月18日一部改正施行
  2. 平成9年4月18日一部改正施行
  3. 平成11年4月23日一部改正施行
  4. 平成15年4月18日一部改正施行
  5. 平成17年4月22日一部改正施行
  6. 平成25年4月9日一部改正施行（顧問の設置）

(申し合わせ事項)

1. 調査及び資料収集のため自家用車を使用した場合、ガソリン代として1km当たり20円を支払う。(昭和61年10月20日)
2. 会員で病気のため継続して入院が1ヶ月以上にわたるとき、見舞金として5,000円を贈る。弔の場合は各自の意志とする。(平成6年5月21日)

## 編集後記

新得町郷土研究会が昭和56（1981）年11月30日に設立されて、昨年の令和3（2021）年11月で満40年を迎えました。

設立に向けては新得町教育委員会の社会教育指導員の若原幸雄さん、新得町図書館長の田近正俊さん、新得町役場の川久保功さん、文化連盟会長であった銘形俊雄さんが呼びかけて町広報紙で広く会員を募った結果、8人の会員での発足となりました。初代会長には新得機関区に勤務しておられた野呂己之松さんを選任し、田近正俊さんを事務局として迎えました。

会の目的として新得町の歴史資料の調査、その資料の収集、保存、伝承を掲げ、当面の活動として古老の声の収録、新得町教育委員会収集資料の見学、近隣の郷土資料館の見学などからスタートしました。

また、当町が旧狩勝線を抱える鉄道のあることから狩勝トンネルや鉄道建設の歴史調査などを行い、町政施行50年の年に当たる昭和58（1983）年5月に史跡の石碑第1号として新得町により鉄道建設で苦闘の上殉じられた土工労働者の冥福を祈って『苦闘之碑』が建立されました。

以来史跡由来銘板、史跡標柱の建立に継続して取り組み、昨年末までに43カ所を数えています。

10年前の設立30年の際には、記念事業として『新版 ふるさとの伝承』と『郷土6号』を発刊しておりましたので、令和3年度の定期総会において40年記念事業の実施を会員のみなさんと協議しましたところ『郷土7号』を発刊することが決定され、以後準備をすすめてまいりました。

今号では菊地康雄会員より50数ページにわたる「しんとく歴史パノラマ」商工業120年の輝跡」のほか西村良雄会員、佐々木健会員、相馬邦章会員より玉稿をいただきました。開拓時代に活躍した先人が物故者となつていく今、町の歴史を知る手がかりとして活用されることをお祈りします。

これまでに調査をしてきて今回収録できなかった新得卸売市場や北海道拓殖鉄道などは、次回の発行で検討したいと思えます。

発刊にあたりましては新得町、新得町教育委員会、関係者の皆さんから出版経費を含めて多大なお世話をいただきましたことに心からお礼申し上げます。

（新得町郷土研究会事務局長 秋山秀敏）



令和2年に実施した新得卸売市場看板の復元作業記念

創立四十周年記念誌

会誌「郷土」第七号

発行 新得町郷土研究会

編集 新得町郷土研究会事務局

発行日 令和四年三月三十一日

印刷 ソーゴ印刷株式会社

帯広市西十六条北二丁目二十五―二十一